泉南藤井病院の情報誌
No.011

11月せんなん通信

インスリン遺伝子のお話し：その３

私たちの体にあるインスリンは、両親からそれぞれ受け継いだインスリン遺伝子から作られます。通常、分泌されたインスリンを見ても、構造が同じであるため「どちらが父親由来で、どちらが母親由来か」を区別することはできません。しかし、「異常インスリン血症」という珍しい病気では、この区別が可能になります。異常インスリン血症の患者さんは、正常と異常のインスリン遺伝子を１つずつ持っており、体内で正常なインスリンと異常なインスリンの両方が作られています。この異常インスリンは、世界で３種類（「インスリン・シカゴ」、「インスリン・ロサンゼルス」、「インスリン・ワカヤマ」）が詳しく報告されています。これらは、父親由来と母親由来の両方のインスリン遺伝子が共に働いていることを示す、非常にわかりやすい実例です。

特任院長　　宮野　元成

健康だより





朝晩の冷え込みとともに、秋の深まりを感じる頃となりました。
インフルエンザを始めとする感染症が流行しやすい時期でもあります。
感染症予防のため、手洗い、換気、適度な湿度の保持、人ごみを避けること、
マスク着用などの咳エチケットを心がけましょう。また、十分な休養と睡眠も大切です。
日ごろから、一人ひとりの感染症予防を心がけていきましょう。
インフルエンザワクチンは、発病予防や重症化予防に有効です。
早めの接種をご検討ください。

臨床工学科　　中谷　友樹

【訪問診療・看護】



≪訪問診療≫
通院がむずかしい方のために、
医師がご自宅で診療を行います。
≪訪問看護≫
看護師がご自宅に伺い、療養生活
のサポートを致します。
※お気軽にご相談ください。

【心臓病連携外来のご案内】



火曜日：午後3時～5時
心不全・弁膜症の初期診断と
維持管理を行っています。
担当：射手矢　巖院長
（日本内科学会総合内科専門医）

※お気軽にご相談ください。

泉南藤井病院　072-464-6466